

「健康・在宅医療・介護を家族みんなで考えよう！」～在宅医療普及啓発事業～



第7回 松阪地区医師会

健康

Web講演

接続可能台数
500台

参加費
無料

まつり

市民公開講座

令和4年

日時

12月11日(日)

10時～11時30分

Zoomウェビナーでの視聴で当日9時30分から接続可能です。

会場

オンライン

(ご自宅などからweb配信で
ご視聴いただけます。)

接続方法

下記のURLか右記二次元バーコードを
読み込み、ウェビナーに参加してください

[https://zoom.us/j/91234877697?
pwd=U2wyV095ZE0yN0Mvajs0d1
JYATVsdz09](https://zoom.us/j/91234877697?pwd=U2wyV095ZE0yN0Mvajs0d1JYATVsdz09)



ウェビナーID:912 3487 7697
パスコード:763538

予約
不要

◎ご視聴には「Zoom」アプリのダウンロード(無料)が必要な場合があります。
◎参加時には「お名前」と「メールアドレス」の入力が必要な場合があります。

特別講演会



「地域で命を支える

～健康・在宅医療・介護について～」

講師

かまた みのる
鎌田 實

医師・作家

現在：諏訪中央病院名誉院長、日本チェルノブイリ連帯基金(JCF)顧問、JIM-NET 代表、地域包括ケア研究所所長、風に立つライオン基金評議員、まちだ丘の上病院名誉院長

東京医科歯科大学医学部卒業後、諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけた病院を再生させた。「地域包括ケア」の先駆けを作り、長野県を長寿で医療費の安い地域へと導いた(現在、諏訪中央病院名誉院長、地域包括ケア研究所所長)。現在全国各地から招かれ「健康づくり」を行っている。

一方1991年より、チェルノブイリ原発事故の放射能汚染地帯へ100回を超える医師回を派遣し、約14億円の医薬品を支援。2022年3月現在、いち早くウクライナ避難民支援を始動(JCF)。

2004年からはイラクの4つの小児病院へ4億円を超える医療支援を実施し、小児がん患者支援、難民支援を続けている(JIM-NET)。東日本大震災以降、全国の被災地支援にも力を注ぐ。ベストセラー「がんばらない」、「鎌田式「スクワット」と「かかと落とし」」他、著書多数。

注意事項

※本会はZoomを用いたWeb配信のみの開催となります。※講演の録音・録音・撮影等は控えさせていただきますようお願い申し上げます。
※特別講演の視聴によるインターネット接続料金は、ご自身でのご負担となります。※パソコンやスマホ等の機材は、各自ご準備をお願いいたします。
※ご視聴いただいた方の個人情報は、本イベントのご案内のみに使用し、松阪地区医師会以外の第三者に開示・提示する事はございません。

主催

公益社団法人 松阪地区医師会

お問い合わせ

松阪地区医師会 TEL:0598-21-0327

※お問い合わせは、平日(月～金)9:00～17:30にお願いいたします。